

競技注意事項

1. 本大会は、2021年度日本陸上競技連盟規則及び本大会要項によって行う。
2. 招集は、次の通り行う。

	招集開始	招集終了	招集場所
トラック	競技開始30分前	競技開始15分前	招集場所は、100mスタート付近倉庫前で行う。
フィールド	競技開始50分前	競技開始30分前	

- 招集に遅れた者は、棄権とみなし出場を認めない。
 - 練習は、バックストレート外側で、競技に支障のないように行うこと。
 - シューズの靴底の厚さの検査を行う。規定に違反した場合は、出場できない。
3. トラックのレーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。決勝のレーン
 4. 100mについては、予選のタイム上位16名を選び、決勝を2組に分けてタイムレースで行
 5. 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。
高校男子・一般男子 1.65-1.70-1.75-1.80-1.85-1.88～以後3cm
高校女子・一般女子 1.35-1.40-1.45-1.50-1.53-1.56～以後3cm
 6. 棒高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。()内は練習の高さ。
高校女子 (1.80)-2.00-2.20-2.40-2.50-2.60-2.70～以後10cm
高校男子 (2.80)-3.00-3.20-3.40-3.50-3.60-3.70～以後10cm
一般男子 (3.20)-3.40-3.60-3.80-4.00-4.10-4.20～以後10cm
 9. スパイクのピンの長さは8mm以内とする。(ただし、やり投・走高跳は12mm以内)
 10. 長距離競走は、次の時間で打ち切る。
高女 3000m…14分 高男・一男・一女 5000m…20分
 11. トラック競技で、タイムにより次のラウンドに進む競技者の決定について、同記録があり、レーン数が不足する時は、写真判定主任が、同記録者の写真を拡大して、タイムだけでなく、より細かく優劣を判定して進出者を決める。それでも決まらない時は、着順を優先して抽選する。
 12. 一般女子5000mは、一般男子5000mと同時スタートする。
 13. 走幅跳については、次の計測ラインを設け、それ以下は計測しない。
高校男子 5m00 高校女子 4m00
一般男子 5m00
 14. 参加者の競技中の発病・負傷に関しては、主催者は応急処置以外の責任は負わない。
 15. 競技者以外の者は、トラック及び・フィールド内の立ち入りを禁止する。
 16. 競技終了後の退場については、係員の指示による。
 17. 更衣は、管理棟内の男女別更衣室を使用すること。貴重品は各自で保管すること。
 18. スパイクシューズのまま管理棟(トイレ・更衣室等)に行かないこと。

※ 北九州市陸上競技協会のホームページに北九州地区の情報を掲載しています。
<http://frk.jpn.org/krk/>